

別紙様式第2号

都道府県事業実施報告書及び評価報告書

整備事業

1 産地競争力の強化を目的とする取組用

(茨城県 平成28年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー① 成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績① 達成率	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
			計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
			計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
茨城町	水戸農業協同組合	野菜(アスパラガス、キャベツ、ほうれんそう、みず菜、小松菜)	全出荷量に占める契約取引割合	全出荷量に占める契約取引割合	全出荷量に占める契約取引割合	全出荷量に占める契約取引割合	全出荷量に占める契約取引割合	106.0%	野菜(キャベツ、みず菜)	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	過去5年間の当該品目の単位面積あたりの販売額増加量	246.6%	予冷库への保管が可能となり、収穫適期に合わせた作物の収穫作業を随時実施出来るため、圃場廃棄が減少し、10a当たり販売額が増加した結果、37ポイント増加と目標を達成することができた。	【耕種作物共同利用施設整備】 ○集出荷貯蔵施設・建屋：455㎡ 強制通風予冷施設2基	65,793,000	29,374,000	5,874,000	30,545,000	H26.3.24	成果目標①の全出荷量における契約割合の増加が大きい品目が出た。また、昨年と同じく成果目標②の10a当たりの販売額についても増加することができた。	詳細としては、契約取引割合の少ない品目の契約取引割合が大きくなった。また、未達成であった契約取引割合の増加も確認した。また、単位面積当たりの販売額が増加し、産地の収益向上が図られた。				

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①							成果目標の具体的な実績① (対象作物・畜種等名)②	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成24年)	1年後 (平成25年)	2年後 (平成26年)	3年後 (平成27年)	目標値 (平成27年)	達成率	計画時 (平成24年)				1年後 (平成25年)	2年後 (平成26年)	3年後 (平成27年)	目標値 (平成27年)	達成率	交付金					都道府県費	市町村費	その他					
板東市	株式会社アミリー食品	長ねぎがいもにんじんキャンペーン	契約取引の拡大① 基本契約を締結している生産者と中間事業者の間の取引数量の拡大 300%以上増加	237t (15%)	— (—%)	1,029t (52%) (1,029 237t)÷ 237t× 100=79	1,190t (60%) (1,190 237t)÷ 237t× 100=95	1,050t (53%) (1,050 237t)÷ 237t× 100=81	117.2%	基本契約を締結している生産者と中間事業者の間の取引数量を上回り、取引数量の拡大目標94%を上回り402%を達成できた。	長ねぎじゃがいもにんじんキャンペーン ②全出荷量に占める契約取引の割合は、目標値である21ポイントを上回り、34ポイントの増加と目標を達成できた。	362t (33%)	— (—%)	1,037t (73%)	1,182t (67%)	765t (54%)	161.9%	全出荷量に占める契約取引の割合は、目標値である21ポイントを上回り、34ポイントの増加と目標を達成できた。		農産物加工施設 934.61㎡ 1棟 監理費 一式 デジスラー 1台 フードスライサー 1台 ザルカゴ用脱水機 2台 異物除去洗浄機(連結) 3台 異物除去洗浄機 1台 コンテナ洗浄機 1台 ザルカゴ用洗浄機 4台 真空包装機 1台 金属検出機 1台 回転式蒸気釜(400) 1台 回転式蒸気釜(310) 1台	315,046,200	150,000,000			165,046,200	H26.3.26	平成27年度は、基本契約を締結している生産者と中間事業者の間の取引数量は目標値を達成し、全出荷量に占める契約取引の割合は、目標値を上回った。今後も目標数値を上げるよう取り組んでいく。	当初の目標設定値を上回り、成果目標を達成することができた。 今後は、協議会員以外での取引数量を増やしていくと共に、施設の稼働率を上げるよう支援していく。			

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
常陸大宮市	茨城みどり農業協同組合	花き(花桃)	労働時間の削減	準備・片付け5.2h 水交換1h 搬入5.6h 出荷作業4h 開花調整8.5h 合計24.3h	準備・片付け0.15h 水交換0.7h 搬入0.3h 出荷作業1.5h 開花調整1.5h 合計4.15h	準備・片付け0.1h 搬入0.6h 水交換0.3h 出荷作業1.3h 開花調整1.3h 合計3.6h	準備・片付け0.1h 搬入0.5h 水交換0.3h 出荷作業1.4h 開花調整1.5h 合計3.6h	準備・片付け0h 搬入0.5h 水交換3.2h 出荷作業2h 開花調整1.5h 合計7.2h	121.0%	花桃促成に係る労働時間が85%削減された。	花き(花桃)	契約出荷量の拡大	総出荷64,054 契約数14,450 割合23%	総出荷72,450 契約数28,200 割合38%	総出荷78,550 契約数55,000 割合70%	総出荷92,600 契約数75,000 割合80%	総出荷123,760 契約数57,800 割合47%	237.5%	契約出荷量の割合が57%増加した。	(工種)耕種作物協同利用施設(施設区分)集出荷貯蔵施設(構造)軽量鉄骨造り672㎡、開口6m*奥行28m*4連棟(自動カーテン、循環扇、冷暖房機、配管、電気、細霧システム)	38,400,000	19,200,000	0	0	19,200,000	H25.11.30	今年度は契約出荷量の増加に対応し、施設を効率的に利用できたため労働時間を昨年度と同じ水準で削減できた。来年度以降についても、生産量・出荷量の増加が見込まれるため、施設を効率的に利用するために調整が必要である。	「労働期間の縮減」、 「契約出荷量の拡大」とともに目標が達成されている。施設を利用している生産者部会は積極的に様々な取組を行ない拡大傾向にある。今後、支援を行なっていく。		
つくばみらい市	ミレーシモジマ	水稲	【水稲】(物財費の削減)事業実施地区において水稲作付の生産コストの削減	75,337円/10a(平成23年度)	113,637円/10a(平成25年度)	113,938円/10a(平成26年度)	67,026円/10a(平成27年度)	69,310円/10a(平成27年度)	137.8%	10a当たりに係わる水稲作付の生産コストが約11%削減された	水稲	【水稲】(労働時間削減)事業実施地区において水稲栽培に係わる10a当たり労働時間を	15.01h/10a	17.69h/10a	15.24h/10a	10.17h/10a	11.12h/10a	124.4%	10a当たり水稲栽培に係わる労働時間が約32%削減された。	水稲乾燥調製施設	75,705,000	28,914,000			46,791,000	H26.3.10	中間管理事業を活用したことで、目標を達成できた。	水稲作付面積を事業実施主体が増加させたことにより、目標を達成した。		
つくば市	つくば市農協(桜RC)	水稲	エコファーマーの認定者割合を50.4%増加し、51.2%にする	0.8%(1名/125名)	5.6%(7名/125名)	52.8%(66名/125名)	56%(70名/125名)	51.2%(64名/125名)	109.5%	エコファーマーの認定者割合が55.2%増加	水稲	下位等級指数を0にする	5.5%	0%(全体398,850kg、全量1等)	0%(全体423,300kg、全量1等)	0%(全体295,680kg、全量1等)	0%	100.0%	下位等級指数が0になった。	色彩選別機 処理能力：玄米1.2～5.4/h	47,775,000	22,312,000			25,463,000	H26.3.31	天候等の要因で地域全体の品質は下がりましたが、機械は適切に運用されており、穀物乾燥貯蔵施設から出荷の米の商品質化に寄与している。	品質の向上及び導入した色彩選別機の適切な運用により、目標を達成した。		

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績① (対象作物・畜種等名)②	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率				計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
つくば市	つくば市農協(豊里RC)	水稲	エコファーマーの認定者割合を50.3%増加し、50.9%にする	0.6% (1名/165名)	0.6% (1名/165名)	44.8% (74名/165名)	52.7% (87名/165名)	50.9% (84名/165名)	103.5%	エコファーマーの認定者割合が52.1%増加	水稲	下位等級指数を0にする	6.3%	38.2% (全体333.660kg、1等206.040kg・2等127.620kg)	0% (全体297.060kg、全量1等)	17.4% (全体248.430kg、1等205.020kg・2等43.410kg)	0%	△176.1%	下位等級指数が27年度は天候等の要因により、17.4%になった。	色彩選別機 処理能力：玄米1.2～5.4/h	48,825,000	22,388,000			26,437,000	H26.3.31	天候等の要因で地域全体の品質は下がりましたが、機械は適切に運用されており、穀物乾燥貯蔵施設から出荷の米の高品質化に寄与している。	栽培講習会を開催等により、品質の向上に努め、1等米の比率を向上させる。		
龍ヶ崎市	榎横田農場	水稲(コシヒカリ、あきたこまち、ゆめひたち、まんげつもち、ミルキーン、あきたわら)	受益面積のうち、持続性の高い農業生産方式の導入割合を100%にする	50% (44ha/88ha)	-	-	100% (116ha/116ha)	100% (130ha/130ha)	100.0%	ライスセンターの整備が進められたため、面積の増加が少し遅れているが、持続性の高い農業生産方式の導入割合は100%を達成した。	水稲(コシヒカリ、あきたこまち、ゆめひたち、まんげつもち、ミルキーン、あきたわら)	下位等級指数0%	9.8% H18:10.4% H19:9.3% H20:2.6% H21:0.4% H22:55.9% H23:26.4% H24:0%(7中5)	-	-	5.2% 25,290 / 485,717kg	0%	46.9%	夏季の高温等の気象要因により、整粒不足などが多く発生し、下位等級指数が5.2%となったが、計画時と比較して5割程度下位等級指数を削減できた。	穀類乾燥調整施設	196,583,006	60,886,000	0	0	135,697,006	H27.2.17	気象要因により、下位等級指数0%は達成できなかったものの、計画時と比較して5割程度下位等級指数を削減できた。なお、持続性の高い農業生産方式の導入割合は100%を達成した。	栽培講習会を開催等により、品質の向上に努め、1等米の比率を向上させる。なお、持続性の高い農業生産方式の導入割合については、総面積が目標に達していなかったため、農地		
常陸太田市	JA常陸	水稲	1等米比率の向上	H18:79.1% H19:78.3% H20:83.7% H21:88.5% H22:83.6% H23:82.3% H24:78.9% (7中5)	-	-	90.9% 162,300/178,530kg	90.50%	104.4%	1等米比率の向上が100%達成された	水稲	10aあたりの労働時間の削減	14.95h 耕起1.5h 肥料散布2.5h 田植0.4h 水管理3.8h 除草3.0h 稲刈・運搬0.7h 乾燥・糶摺3.0h	-	-	12.48h 耕起1.5h 肥料散布2.5h 田植0.4h 水管理3.8h 除草3.0h 稲刈・運搬0.48h 乾燥・糶摺0.8h	12.53h	102.0%	10aあたりの労働時間が16%削減された	乾燥調整施設 鉄骨造2階建1棟	297,561,000	105,908,000	0	58,275,000	133,378,000	H27.3.31	今年度は契約通り施設を有効利用できたため1等米比率、労働時間ともに目標が達成されている。施設利用者には積極的に様々な取り組みを行って、今後飛び入りの持ち込みを無くすことで労働時間の削減を図る。	1等米比率の向上、労働時間の削減ともに目標が達成されている。施設利用者は積極的に様々な取り組みを行って、今後飛び入りの持ち込みを無くすことで労働時間の削減を図る。		

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー① 成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						メニュー② 成果目標の具体的な実績① (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						メニュー③ 成果目標の具体的な実績② 特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
			計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率			計画時(平成24年)	1年後(平成25年)	2年後(平成26年)	3年後(平成27年)	目標値(平成27年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
都道府県平均達成率	107.0%	総合所見	施設は概ね適切に運用されているものの、一部の施設については目標未達のものもあるため、要因の検証と対策を徹底し、取組を改善する必要がある。また、目標達成地区においても、実績が計画を下回っている状況も見受けられることから、事業実施主体に対して改善に向けた指導を行うこととする。																								

- (注) 1 別紙様式1号に準じて作成すること。
2 要領第1の1の(2)の(ア)及び(イ)の場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について記入すること。